

一二一八番

黒牛くろうしの海うみ

紅くれなるにほふ

ももしきの

大宮人おおみやひとし

あさりすらしも

一二一九番

若わかの浦うらに

白波しらなみた立ちて

沖おきつ風かぜ

寒さむき夕ゆふへは

大和やまと

し思おもほゆ

一二三〇番

妹いもがため

玉たまを拾ひりふと

紀伊きの国くにの

湯羅ゆらの岬みさきに

この日暮ひくらしつ

一二三一番

我わが舟ふねの

梶かぢはな引きそ

大和やまとより

恋こひ来こし心こころ

いまだ飽あかなくに